

あいぼりー、なつとヲ生ズル大鈎椰子

○あいぼりー、なつとヲ生ズル大鈎椰子

理學博士 小 泉 源 一

我古領南洋諸島ノトラック島及ビボナベ島（おぼなべ島）ニハ大鈎椰子ト呼バレ學名ヲ *Coelococcus carolinensis* DINGL. ト稱スル椰子科ノ植物ヲ産シマス、此椰子ノ種子ハ大形デ其殆ンド總テノ内容ハ堅硬ナル角質ノ胚乳ヲ以テ成レルガ此石ノ如キ胚乳ハ即チ植物象牙ト稱セラル、モノ、一ツデ彼ノ有名ナ熱帶南亞米利加ニ産スル象牙椰子一名亞米利加石椰子 (*Phytelephus*) ノ種子ノ胚乳ト同様ニ洋服外套ノ鈎ヲ造ルニ最も有用ナルモノニテ其他種々美術的彫刻物ノ材料ニ用ヒラル、ヲ以テ有名デス

大鈎椰子ハ一名カロリン象牙椰子又ハカロリン石椰子ト稱シ、時ニポリネシア石椰子、タヒチ椰子、又ハオーストラリア椰子ナド、呼ビシコトアレドモ此後（アト）ノ三名ハ此椰子ノ產地ガ不明デアッタ時代ニ名ケラレタ名稱デアルカラ今後ハ廢スベキモノデアル

此椰子ノ種子ハ亞米利加象牙椰子類ノモノヨリハ甚ダ大形デアアルカラ外國婦人用外套ノ鈎ヲ造ル等總テ大形鈎ヲ製作スルニハ必ズ此大鈎椰子ノ種子即チ植物象牙デナクテハナラヌト云フ事デス

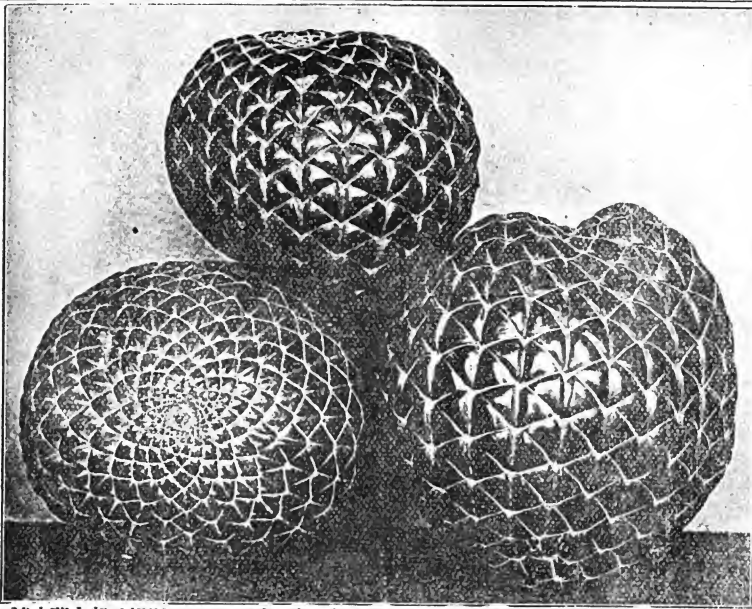
大鈎椰子屬 (*Coelococcus*) ハ太平洋植物地理學上氣節風帶域ノ細區分ニ於ケル最著明ナル要素ノ一デ此他ニ尙三種アリマス、即チフィジー諸島ニ産スル *Coelococcus vitiensis* Wendl. ニウヰブリデン諸島産ノ *Coelococcus Warburgii* Heml. 及ツンロ諸島ニ産スル *Coelococcus salomonensis* Warbg. ノ三種デアリマス

大鈎椰子 (*Coelococcus carolinensis* DINGL. = *Sagus amicarum* Wendl. = *Coelococcus amicarum* Warbg.) ハカロリン群島本部即チ東カロリン列島ノトラック及ビボナベ島ノ谷間濕地ニ天生スル植物デ其果實ガ一八七八年歐洲ニ齎サレタ時ニ WENDLAND 氏ガ其形狀ガ馬來群島産ノ（おぼやし） (*Sagus Rumphii* Willd. = *Metroxylon Rumphii*)

あいぼり、なつとヲ生ズル大鉤椰子



大鉤椰子 (*Coelococcus carolinensis* Dingl.) (Safford)



あいはりー、なつとヲ生ズル大釦椰子

清水藤太郎氏撮影

大 釦 椰 子 ノ 果 實 (縮圖 $\times \frac{3}{5}$)

phi. Mart.)ノ者ニ酷似セルヨリ同屬ノ品ト想ヒ且ソレ
ガツサイテ諸島ノタヒチ島ヨリ來ルモノト誤傳サレ
シヲ以テ *Sagus amicarum* Wendl. ト命名セシガ此ガ
其後一八八七年 H. DINGEL 氏ガ *Coelococcus carolinensis*
ト命名セシ者ト同一種ナル事ガ明カナッタ、又其學
名ヲ *Coelococcus amicarum* トモシテアリマスガ是ハ甚
ダ不適當ナル學名ナルヲ以テ之ヲ採リマセン

大釦椰子屬ハさごやし屬 (*Metroxylon* = *Sagus*)ニ近縁ヲ
有スルモノデスガさごやし屬ハ大形ノ分枝セル花序ヲ
樹木ノ頂上ニ一生ノ間唯一度生ゼシノミニテ、即チ開
花スレバ枯死シマスガ大釦椰子屬ハ同様ナル花序ヲバ
葉腋ニ生ジ毎年毎年新ナル花序ヲ生ズルヲ以テ大ナル
相違ノ點トセラレテアリマス

大釦椰子ハやし樹ニ比シテ更ニ巨大デ高サ四五間、樹
幹ノ直徑一尺五寸ヨリ二尺餘ニ達シ、略頂上ヨリ全長
ノ三分ノ一マデハ巨大ナル羽狀葉ヲ密生シ其以下又略
三分一ハ綠色ノ葉鞘ヲ有スル死葉ヲ以テ被ハレ其以下
ハ暗褐色デ不規則ニ剝ゲル粗糙ノ樹皮ヲ以テ被ハレテ
居マス、羽狀葉ハ十個ヨリ二十個許叢生シ頂上ノ嫩キ

モノハ直立シ下部ノ老葉ハ斜上シマス大ナルモノハ三間餘ニ達シ羽狀片ハ全長ノ三分ノ二以上ニ著キ葉軸ト四十五度許ノ角度ヲナシテ生ジ長サ凡ソ三尺乃至四尺五寸許アリテ上部ニ至ルニ從テ漸ク小サクナリマス、葉柄ハ基部直徑七八寸デ上面ニハ深溝ヲ有シ下面ニハ羽狀片ノ附著點ノ反對ノ側ニ一列ニ並ベル尖銳ナル突起ヲ生ズルコト恰モさごやしノ針狀體ノ如クデアリマス、葉柄ノ下部ハ多少棕櫚ノ様ニ網狀ノ葉鞘ガ發達シテ居リマス、羽狀片ハやしニ比スレバ柔カデスカラ容易ク風ニ戰クノヲ見マス

花ハ單性デ雌雄同一株デスガ雌雄ニヨリ花序枝ヲ別ニシマス、花序枝ハ葉腋ニ生ジ長サ六七尺モアリマシテ大ニ分枝シ、雄花ハ長サ五六寸ノ肉穗花狀ヲナシ一花序枝ニ三十個ヨリ五十個許モ密生シ一ノ葉苞ヲ具ヘテ居リマス

果實ハ球形デ先端ハ稍突起シ大ナルハ徑三寸許アリマス外部ハ果頂ヨリ下ニ向ヘル三角形ノ光澤アル暗赤褐色ノ鱗片ニ被ハレ甚ダ美麗デ玩賞サレマス而シテ其各鱗片ノ中央ニハ淺キ小溝ヲ有シ表面ニハ稍不明ノ圓心環ガアリマス、此鱗片下ノ果皮ハ質柔カデ厚サ二分程アリマス、種子ハ一個アツテ形狀ハ上下ニ少シク押シツブシタ球形デ底ニ窪ミガアリマス徑二寸餘、高サ一寸五分アリマス、種皮ハ黑色光澤アリテ且表面ニ厚キ條ガアリマス、種子ノ内容ハ殆ド全ク象牙質ノ胚乳ヲ以テ充タサレテアリマス、此胚乳ヲ切斷スレバ乳白色ヲ呈シ之ヲ磨ク時ハ光澤ヲ生ジ又之ヲ着色スルコトモ出來マス、サレバ之ヲ以テ釦ヲ製造スルヲ第一トシ指環其他轆轤細工又ハ彫刻用等工業上ニ利用セラレ甚ダ有用ナル植物デスガボナベ土人ハ此植物ヲ[○]ト稱ヘ其葉ヲ以テ屋根ヲ葺クニ用テ保存期頗ル大ナリト申シマス

以上述べタル如ク此植物ハ學術上貴重ナルノミナラズ人生ニ有用ナルモノナレバ之ヲ保護スルハ勿論更ニ大ニ之ガ人工造林ヲ獎勵スベキモノデアリマス、序ニ今一九一二年此等ノ島ヨリ輸出シタ植物象牙ノ量ハ一四六〇九「キログラム」價二四一九「マルク」ナリト申シマス